

独自項目チェックリスト（自然博）

項目	独自	チェック内容	チェック欄	備考欄
企画 の実 展 事 業	1	① 埼玉県 <small>の</small> 自然史情報が伝わる展示になっているか	○	埼玉県産の資料を使用
		② ハンズオンなどの体験的な手法を導入した展示になっているか	○	ディスカバリーコーナーで可能
		③ 館有資料を有効に活用した展示になっているか	○	常設展。企画展利用
学 習 支 援 シ ス テ ム の 確 立	2	① 実際に体験できるプログラムを取り入れているか	○	多くが体験型
		② 館有資料を十分に活用したプログラムとなっているか	○	講師派遣等で標本を活用
		③ 参加者のリピーター化がはかられるプログラムとなっているか	○	アドバンスドコースの設置
		④ web等で学習支援システムの実施状況を報告し、情報の公開を行っているか	○	ツイッター、HPで公開
共 催 ・ 連 携 展 の 実 施	3	① 共催・連携の意義を互いに確認した展示となっているか	○	事前打ち合わせを実施
		② 相手方の要望を十分に考慮した展示となっているか	○	要望により展示内容、資料を検討
		③ 実施のための展示案が用意されているか	○	複数案を要望により検討
		④ 共催・連携相手との役割分担を明確にしているか	○	広報、展示などを取り決め
		⑤ 実施にあたり覚書などの文書を作成しているか	○	覚書を締結
		⑥ 広報活動を相互に分担して行っているか	○	事前に取り決め
		⑦ 実施内容を相互にweb等で公開しているか	○	共催相手のHPでも公開
		⑧ 開催中の観覧者数や実施状況を適宜把握しているか	○	月報にて確認
		⑨ 事業終了後に、事業総括として相手方と意見交換等を実施しているか	○	反省点等の確認
シ ン ク タ ン ク 機 能 の 発 揮	4	① 職員の専門分野に関する情報を公開するとともに、専門的な知識を要望に応じて提供しているか	○	館内、HPで提供
		② 地方自治体や各種組織の構成員として、専門的な立場での社会貢献を行っているか	○	県や各種組織などの委員
		③ 様々な高等教育への寄与を行っているか	○	大学、高校の研修対応など
		④ 全国の自然系博物館と情報交換等を通して交流しているか	○	科博S-netや個別の情報交換
		⑤ 学会、研究会等の運営に寄与しているか	○	会場提供など
		⑥ 埼玉県博物館連絡協議会の秩父地域の中心館として機能しているか	○	幹事館、スタンブライリー実施
		⑦ 理科教育・科学教育に携わる指導者向けの支援・育成プログラムを実施しているか	○	自館講座実施、研修4件、10日
		⑧ 外部研究者・市民科学者への指導・助言、あるいは共同研究を行っているか	○	外部研修者や共同研究
		⑨ 県内の自然誌・史に必要な過去（現在・将来を含む）の研究資料を収集・完備し、その保存に当たるとともに、館内外の研究者に提供するための努力をしているか。	○	動物研通信、寄せ織記など